

【第6号議案】

（農）倉橋部町グリーンファーム固定資産の取得について

〔その1〕乗用式水田溝切機

①導入理由

当組合は、これまでから環境こだわり米の取り組みを行ってありますが、今年度から国の対策が変更され、県が進めてきた対策では国の支援交付金対象から外れてしまうことになりました。近江八幡環境こだわり米部会では、これまでの肥料・農薬設計は継続するものの、国の支援対象となる新たな取り組みとして、「畦畔の人手除草および長期中干し」を行うこととし、このためには、反当り1本以上の溝切りが必要となります。（支援予定額4,000円/反、額は未定）

については、古い歩行型の溝切機はあるものの、作業者の労務の軽減を図るため、新規に乗用型を1台導入したい。

②導入予定機械

メーカー	k k 丸山製作所（予定購入先 J Aグリーン近江）			
仕様	エンジン排気量	42cc	2サイクル	燃料タンク 10
	重量	24.7kg		
	予定価格	税込190,000円（定価257,250円）26%引		

〔その2〕弾丸暗渠機

①導入理由

米の生産調整（転作）として、小麦、大豆の畑作物を作付けしていますが、これらは湿害を受けやすいため、小麦では一定間隔に溝を付け、大豆は畝立て栽培を行い、排水対策を講じています。しかし、それでも毎年湿害を受け、満足な収量が得られていないのが現状です。特に大豆栽培については、真夏の作業を軽減するためキャビン付きのトラクターに更新したことにより、従来の畝立て栽培から密植栽培へ変更しなければなりません。

については、前述のように排水対策を講じるため、播種前に弾丸暗渠を行うべく、弾丸暗渠機を1台導入したい。なお、この機械は大豆だけでなく、湿害を受けやすい小麦や水稻の湿田にも活用します。

②導入予定機械

メーカー	小橋工業 k k（予定購入先 J Aグリーン近江）			
仕様	適応トラクター	20ps～45ps		
	重量	142kg	暗渠作業1本（2mおきに1本）	
	耕深	25cm～50cm 速度1～5km/時		
	予定価格	税込265,000円（定価319,200円）17%引		

なお、これらは組合の財政状況もあり、乗用式水田溝切機を優先し、弾丸暗渠機は2番手対応としたい。